

水質検査成績書

第 25-08631 号

依頼者 苫前郡羽幌町南町1番地の1

羽幌町水道事業 羽幌町長 森 淳 様

2025年 10月 15日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種 別	浄水	区 分	上水道		
採 水 年 月 日	2025年10月15日	時 間	9時30分		
天 候	前 日	晴	当 日		
施 設 名	羽幌町上水道				
水 源 名 称	福寿川				
採 水 地 点	羽幌町港町1丁目 羽幌沿海フェリー株式会社内給水栓				
採 水 者	小笠原 聡	所 属	羽幌町役場上下水道課		
気 温	11.0 ℃	水 温	11.0 ℃		
残 留 塩 素	0.6 mg/L				
No.	項 目 名	結 果 値	水 質 基 準	検 査 方 法	定量下限値
01	一般細菌	0 1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。	標準寒天培地法	-
02	大腸菌	不検出	検出されないこと。	特定酵素基質培地法	-
03	シアン化物イオン及び塩化シアン	<0.001 mg/L	シアンの量に関して、0.01mg/L以下であること。	イソクロマトグラフ-ボストラム吸光光度法	0.001
04	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	<0.03 mg/L	10mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.03
05	塩素酸	0.25 mg/L	0.6mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法	0.06
06	クロロ酢酸	<0.002 mg/L	0.02mg/L以下であること。	LC-MS法	0.002
07	クロロホルム	0.006 mg/L	0.06mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001
08	ジクロロ酢酸	0.004 mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.002
09	ジブロモクロロメタン	0.003 mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001
10	臭素酸	<0.001 mg/L	0.01mg/L以下であること。	イソクロマトグラフ-ボストラム吸光光度法	0.001
11	総トリハロメタン	0.015 mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001
12	トリクロロ酢酸	0.003 mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.002
13	ブロモジクロロメタン	0.006 mg/L	0.03mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001
14	ブロモホルム	<0.001 mg/L	0.09mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001
15	ホルムアルデヒド	<0.008 mg/L	0.08mg/L以下であること。	誘導体化-高速液体クロマトグラフ法	0.008
16	鉄及びその化合物	<0.01 mg/L	鉄の量に関して、0.3mg/L以下であること。	ICP法	0.01
17	塩化物イオン	16.4 mg/L	200mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.2
18	蒸発残留物	89 mg/L	500mg/L以下であること。	重量法	10
19	ジェオスミン	0.000002 mg/L	0.00001mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.000001
20	2-メチルイソボルネオール	<0.000001 mg/L	0.00001mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.000001
21	有機物 (全有機炭素 (TOC) の量)	1.2 mg/L	3mg/L以下であること。	全有機炭素計測定法	0.3
22	pH値	7.2	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法	-
23	味	異常なし	異常でないこと。	官能法	-
24	臭気	異常なし	異常でないこと。	官能法	-
25	色度	<1 度	5度以下であること。	透過光測定法	1
26	濁度	<0.1 度	2度以下であること。	積分球式光電光度法	0.1
		以下余白			
検 査 方 法	平成15年厚生労働省告示第261号 (最終改正 令和7年3月26日)				
判 定	上記の検査項目については水質基準に適合する。				
検 査 期 日	2025年 10月 15日 ~ 2025年 10月 23日				
検 査 責 任 者	試験検査部部长 横 山 貴 浩				
2025年 10月 23日		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター			

1. 成績書の内容を転記する場合は当センターの承認を得てください。
2. 本結果は依頼された検体についての検査結果であり、該当検体のすべてを保証するものではありません。